

宮崎台ふる里さくら祭り

H30.4.1(日)



朝10時、宮崎台駅前広場にセットした舞台から斎藤実行委員長開会宣言で幕を開けました。川崎市消防音楽隊、カラーガード隊の演奏と演技、続いて音楽隊を先頭に地域の団体がさくら坂をパレードしました。舞台上で太鼓、ロックソーラン、チアダンス、フラダンス、宮前平中学校吹奏楽演奏もありました。「地域のこともっと知ろうコーナー」では川崎市文化賞を受けた小倉恵美子さんもいまや、消え去ろうとしている花の台周辺の地元文化に光を当てた著書「オオカミの護符」などの書籍、

DVD を並べました。会場は駅広場、さくら坂と周辺のおちば公園、宮崎第一公園一帯。出し物は多岐にわたり防災訓練でおなじみの起震車、ロープを張ったリング上でプロレス、フロンターレのお子さまサッカーコーナーも人気でした。焼きそば、お餅、やきとり…の屋台に行列ができ散り急いだ桜の木の下で一日を楽しみました。花の台町内会でも役員有志が出て会場のさくら坂へ車の進入を止めたり町会所有のテントを貸しだすなどしました。

